

知っていますか？

子宮がんのこと



子宮がん

子宮がんは30～40歳代に多く診断されますが、
20～30歳代の若い方ががんが増えています。
体がんは閉経後の女性で多く診断されています。

子宮がんになりやすい方とは・・・

- ★妊娠・出産回数の多い方
- ★喫煙している方
- ★性交渉の相手の多い方
- など

子宮がんはヒトパピローマウイルス(HPV)の感染と強い関係があります。
これは性交渉によって感染することが多いため、性交渉の相手が多い方は
子宮がんになりやすいと言われています。

子宮がんになりやすい方とは・・・



- ★ホルモン補充療法を受けたことがある方
- ★妊娠・出産経験のない方
- ★月経が不規則な方
- ★子宮内膜増殖症のある方
- ★肥満・高血圧・糖尿病のある方
- など

子宮がん検診について

子宮がん検診の対象年齢：20歳以上で偶数年齢になる方

受診間隔：2年に1度

検診内容：子宮頸部細胞診（子宮の出口の部分から細胞をこすり取り、
顕微鏡検査する）

および 子宮体部細胞診(医師が必要と判断した方のみ)

20歳から子宮がん検診をはじめましょう！！

がんの早期発見のポイント！

1 2年に1回、がん検診を受けましょう！

子宮がん検診は、2年に1度、年度内（4月1日～翌年3月31日）
に偶数年齢になる方を対象に、保健福祉センター・コミセン・福祉センタ
ー・各指定医療機関などで実施しています。

近年、“女性のがん”に大変注目が集まっていますが、帯広市内で対象
となる方の受診率は、子宮がん→28.0%（平成20年度）とまだまだ少
ないのが現状です。

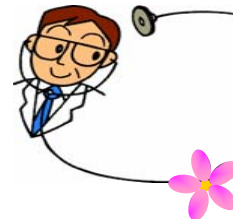
女性としての健康を守るために、がん検診を受けましょう！



子宮がん検診のお申込みは、対がん協会帯広出張所または
各指定医療機関へ直接ご連絡ください。

指定医療機関については、「健康づくりガイド」をご覧くださいか、
健康推進課へお問い合わせください。

2 症状のある方は速やかに医療機関を受診しましょう！



＜子宮がんの症状＞

月経以外の出血・茶褐色や黒褐色の
おりもの増加・下腹部の痛み・性交
中の痛みなど



乳がん・子宮がん検診のお申込みは・・・

（コミセン等での検診）北海道対がん協会帯広出張所 TEL27-2345

（医療機関での検診）各医療機関

がん検診に関するお問い合わせは・・・帯広市保健福祉部健康推進課

管 理 係 TEL25-9720（検診の実施方法、料金、お申し込みに関する事など）

健康推進係 TEL25-9721（検診の結果や精密検査に関する事、健康相談など）